

平成30年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：医療整備課
 担当名：地域医療対策担当
 内線：3667

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B18	転院コーディネーター事業費		一般会計	衛生費	医薬費	医務費	救急医療対策費	
事業期間	平成27年度～	根拠法令	医療提供体制推進事業費補助金交付要綱、 救急医療対策事業実施要綱			宣言項目 分野施策	020307 地域医療体制の充実	
1 事業の概要			5 事業説明					
地域の実情に精通した看護師、社会福祉士等の医療従事者による「転院コーディネーター」の医療機関への配置を支援する。 転院コーディネーター事業 △9,723千円 補助対象医療機関数が当初の見込みを下回ることによる減			(1) 事業内容 転院コーディネーター事業 64,820千円 急性期を脱した救急患者が救急医療機関の救急医療病床から転床・転院する際に、施設内・施設間の連携・調整を行う転院コーディネーターの person 費に対する補助 9,724千円 (国庫基準額) × 補助率1/3 × 20医療機関 (2) 対象医療機関 救命救急センター 8医療機関 搬送困難事案受入医療機関 12医療機関 (3) 事業効果 急性期を脱した救急患者の円滑な転床・転院を促進し、救急医療用病床を有効に活用するとともに、医師等の負担を軽減する。 【目標】 ・平均在院日数 22.4日 (H27) → 17日 (H32) ・転院システム参加病院 157病院 (50病院+107連携先病院) (4) 予算の終期の設定ができない理由 埼玉県の救急搬送数は年々増加傾向にある。また、高齢化が進行する中で今後もこの傾向が継続することが予想される。そのような状況において、今後も救急医療への取組は必要不可欠であり、事業終期を設定することが不可能であるため。 (5) 補正予算の概要 対象施設数が当初見込みを下回ったことによる減額。					
2 事業主体及び負担区分 (国1/3・県0) 事業者2/3								
3 地方財政措置の状況 なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1人=9,500千円								
予算額		財 源 内 訳					一般財源	補正後の 予算額
決定額	△9,723	国庫支出金	△9,723				0	55,097
現計額	64,820		64,820				0	